

(仮称) 大阪コロナ重症センター (1期) の整備状況について

📄 施設概要

設置場所

大阪急性期・総合医療センター敷地内 (大阪市住吉区)

病床数

重症病床30床 (すべての病床に人工呼吸器を配備。ECMOは配備せず)

※ 2期 (残りの病床) の着工時期については、調整中

構造等

プレハブ平屋建て (約45m×約18m)

※ C T棟、スタッフ棟等も併設

整備期間

R2年8月中旬～R2年11月 (9月契約・着工、11月末完成)

設置期間

2年 (感染拡大の状況により判断)

📄 運営方法

運営時期

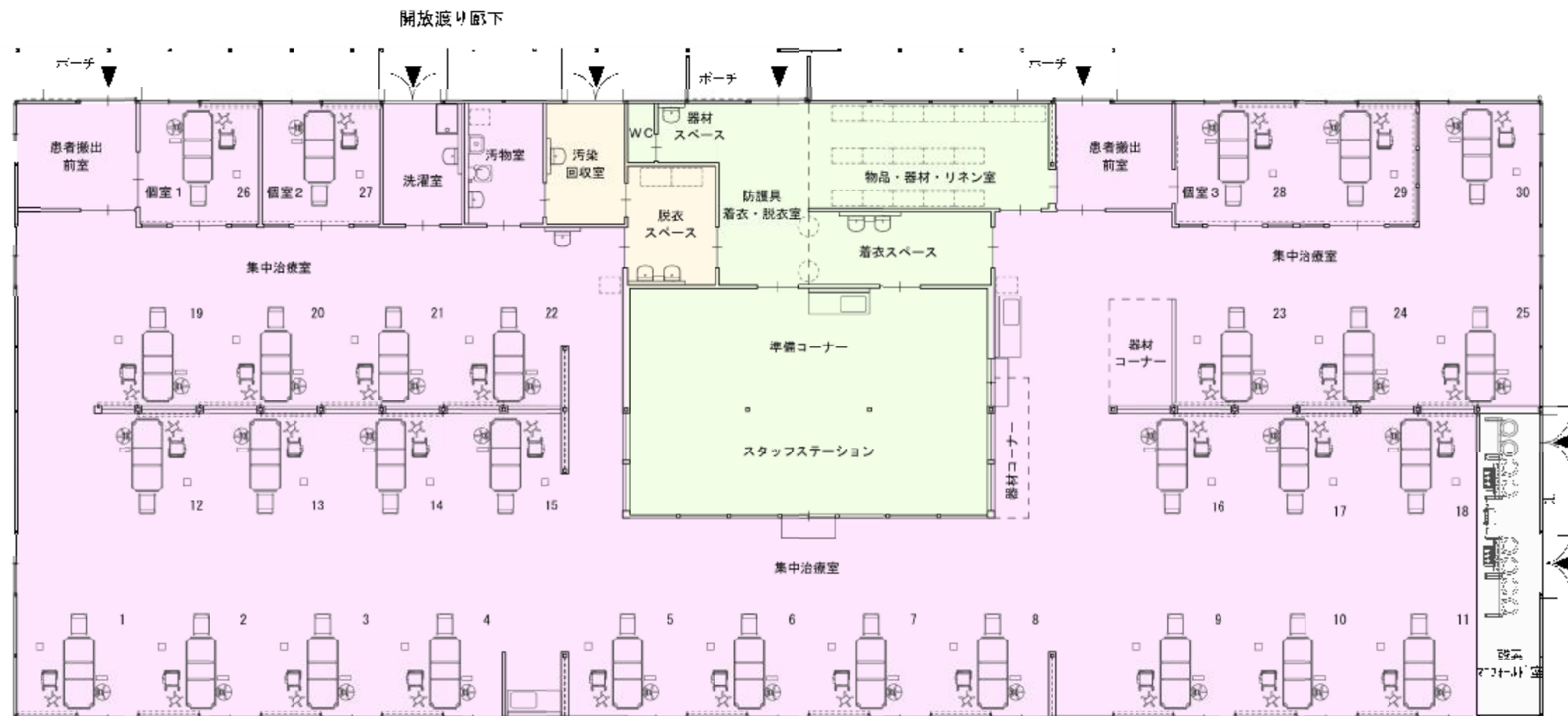
臨時医療施設として緊急事態宣言時の運用を想定。ただし、宣言前の運用手法について検討中 (運営については大阪急性期・総合医療センターに委託予定)

運営体制

府内医療機関、関係機関等との連携のもと、運営体制に万全を期す
※ 府内医療機関等による応援体制及び支援制度を検討中



スロープ →



集中治療ユニット棟【30床】